

<b>【科目名】</b> 保健体育 I		<b>【担当教員】</b> 粟生田 博子						
<b>【授業区分】</b> 教養	<b>【授業コード】</b> 1-04-0125-0-1	(メールアドレス) aoda@nur.ac.jp (オフィスアワー) 水曜日 12:00~13:00						
<b>【開講時期】</b> 1 年次 前期	<b>【選択必修】</b> 必修							
<b>【単位数】</b> 1 単位	<b>【コマ数】</b> 8 コマ							
<b>【注意事項】</b> (受講者に関わる情報・履修条件) ・ 4 グループに分けて実施するので、自分のグループを確認しておくこと。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) ・ 学外の体育施設を使用する際は、施設使用規則を遵守すること。 ・ 場合によって実施種目を変更することがあるので事前連絡を確認すること。 ・ 体育・スポーツを行うのに相応しい身だしなみや服装を整え、館内では内履きを必ず着用すること。 ・ 水分補給の準備やタオル、着替え等持参し、体調管理、安全管理に気を配ること。								
<b>【講義概要】</b> (目的) ・ 様々な運動やスポーツを経験し、健康に関する知識や相互理解を深める (方法) ・ 各種体育・スポーツ種目を実践するとともに、健康や障がいについて考える								
<b>【一般教育目標(GIO)】</b> ・ 身体活動を通じ、健康の保持・増進および障がいに対する知識や認識を高め、相互理解を深める。 <b>【行動目標(SBO)】</b> ・ 体育・スポーツ活動の運営やサポート方法を考え、実践することができる。 ・ 健常者・障がい者ともに楽しめる体育・スポーツ種目を考え、実践することができる。 ・ 学習活動を通して、協調性、リーダーシップ、チームワーク、コミュニケーションなどの能力を養い、発揮することができる。 ・ レポートを作成して自己評価を行い、報告することができる。								
<b>【教科書・リザーブドブック】</b> ・ 特になし								
<b>【参考書】</b> ・ 必要に応じて提示する								
<b>【評価に関わる情報】</b> (評価の基準・方法) ・ 成績評価基準は本学学則規定の GPA 制度に従う ・ 学内規定に基づく出席回数、授業態度、レポートを総合的に評価する								
<b>【達成度評価】</b>	試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合			30	20	50			100 点

平成 26-28 年度以降入学者用

評価指標	取り込む力・知識			15				15
	思考・推論・創造の力			15				15
	コラボレーションとリーダーシップ				10	30		40
	発表力				10			10
	学修に取り組む姿勢					20		20
【授業日程と内容】								
回数	講義内容		授業運営方法	学修課題(予習・復習) (分)				
1	ガイダンス, アイスブレイク (学内)		講義, 演習					
2	障がい者とスポーツについて (学内)		演習 講義	復習: 課題レポート作成				30
3	スポーツ実践 (学外)		演習	復習: 課題レポート作成				30
4	スポーツ実践 (学外)		演習	復習: 課題レポート作成				30
5	障がい者のスポーツ実践 (学内)		演習	復習: 課題レポート作成				30
6	障がい者のスポーツ実践 (学内)		演習	復習: 課題レポート作成				30
7	活動内容発表		演習	復習: 課題レポート作成				30
8	活動内容発表, まとめ		講義, 演習	予習: グループ発表準備 復習: グループレポート作成				60 60

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。